

長岡工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	聴解会話
科目基礎情報						
科目番号	0004		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	一般教育科		対象学年	1		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	みんなの日本語・中級から学ぶ日本語・毎日の聞き取り上下・JLPT試験対策・その他配布プリント					
担当教員	増田 寿枝					
到達目標						
この科目は長岡高専の教育目標の（B）と主体的に関わる。この科目の到達目標と成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連性を以下の表に示す。 1) 日本語初級レベルの聴解に対応可能となる。35%（b4） 2) 日常生活に使用する言い回しの聞き分けが可能となる。35%（b3）（b4） 3) 日常会話で使用される日本語を流暢に話することができる。30%（b3）（b4）						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
日本語初級レベルの聴解に対応可能となる	日本語初級レベルの聴解が問題なくできる	日本語初級レベルの聴解に概ね対応可能となる	日本語初級レベルの聴解にサポートがあれば概ね対応可能となる	左記のレベルに達していない。		
日常生活に使用する言い回しの聞き分けが可能となる	日常生活に使用する言い回しの聞き分けが問題なく可能となる	日常生活に使用する言い回しの聞き分けが概ね可能となる	日常生活に使用する言い回しの聞き分けがサポートがあれば概ね可能となる	左記のレベルに達していない。		
日常会話で使用される日本語を流暢に話することができる	日常会話で使用される日本語を場面に合わせて適切に使い分けすることができる	日常会話で使用される日本語を場面に合わせて使い分けすることができる	日常会話で使用される日本語を場面に合わせて使い分けすることができる	左記のレベルに達していない。		
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	日本語初級レベルの聴解が可能となり、またシャドーイングで発音の指導も強化する。発音指導は授業中も行うが課題を課し自主学習が行える工夫もする。					
授業の進め方・方法	みんなの日本語の進度に合わせて進める。聴解練習は既習文型や語彙を用いた練習やJLPT対策の聴解練習を扱う予定。 ※学生のレベルから学習内容に変動あり					
注意点	1. 無断遅刻・欠席厳禁（何らかの手段で事前に連絡すること） 2. 課題をこなすこと 本科目は本来、面接授業として実施を予定していたものであるが、新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態において、必要に応じ遠隔授業として実施するものである。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	シラバス説明、自己紹介など みんなの日本語16-20課までの復習	シラバスを理解する 正しく教科書の文を読むことができる 既習項目を用いて自分の言葉で表現できる		
		2週	みんなの日本語21-24課までの復習	正しく教科書の文を読むことができる 既習項目を用いて自分の言葉で表現できる		
		3週	みんなの日本語25-26課	正しく教科書の文を読むことができる 既習項目を用いて自分の言葉で表現できる		
		4週	みんなの日本語27-28課	正しく教科書の文を読むことができる 既習項目を用いて自分の言葉で表現できる		
		5週	みんなの日本語29-30課	正しく教科書の文を読むことができる 既習項目を用いて自分の言葉で表現できる		
		6週	みんなの日本語31-32課	正しく教科書の文を読むことができる 既習項目を用いて自分の言葉で表現できる		
		7週	前期中間試験	試験時間：50分		
		8週	みんなの日本語33-34課	正しく教科書の文を読むことができる 既習項目を用いて自分の言葉で表現できる		
	2ndQ	9週	みんなの日本語35-36課	正しく教科書の文を読むことができる 既習項目を用いて自分の言葉で表現できる		
		10週	みんなの日本語37-38課	正しく教科書の文を読むことができる 既習項目を用いて自分の言葉で表現できる		
		11週	みんなの日本語39-40課	正しく教科書の文を読むことができる 既習項目を用いて自分の言葉で表現できる		
		12週	みんなの日本語41-42課	正しく教科書の文を読むことができる 既習項目を用いて自分の言葉で表現できる		
		13週	みんなの日本語43-44課	正しく教科書の文を読むことができる 既習項目を用いて自分の言葉で表現できる		
		14週	みんなの日本語45-46課	正しく教科書の文を読むことができる 既習項目を用いて自分の言葉で表現できる		
		15週	前期末試験	試験時間：50分		
		16週	試験解説・発展授業 L47-50は夏季休業中に学習	試験返却・まとめ		

後期	3rdQ	1週	シラバス説明 中級から学ぶ日本語 1課	シラバスを理解する 正しく教科書の文を読むことができる 既習項目を用いて自分の言葉で表現できる
		2週	中級から学ぶ日本語 2課	正しく教科書の文を読むことができる 既習項目を用いて自分の言葉で表現できる
		3週	中級から学ぶ日本語 3課	正しく教科書の文を読むことができる 既習項目を用いて自分の言葉で表現できる
		4週	中級から学ぶ日本語 4課	正しく教科書の文を読むことができる 既習項目を用いて自分の言葉で表現できる
		5週	中級から学ぶ日本語 5課	既習項目を用いて自分の言葉で表現できる
		6週	中級から学ぶ日本語 6課	既習項目を用いて自分の言葉で表現できる
		7週	後期中間試験	試験時間：50分
		8週	中級から学ぶ日本語 7課	既習項目を用いて自分の言葉で表現できる
	4thQ	9週	中級から学ぶ日本語 8課	既習項目を用いて自分の言葉で表現できる
		10週	中級から学ぶ日本語 9課	既習項目を用いて自分の言葉で表現できる
		11週	中級から学ぶ日本語 10課	既習項目を用いて自分の言葉で表現できる
		12週	中級から学ぶ日本語 11課	既習項目を用いて自分の言葉で表現できる
		13週	中級から学ぶ日本語 12課	既習項目を用いて自分の言葉で表現できる
		14週	中級から学ぶ日本語 13課	既習項目を用いて自分の言葉で表現できる
		15週	後期末試験	試験時間：50分
		16週	試験解説・発展授業	試験返却・まとめ

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
	定期試験	出席・態度	課題	発表	合計
総合評価割合	60	10	10	20	100
基礎的能力	60	10	10	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0